

IHE認定技術者試験制度説明

日本IHE協会 認定技術者試験委員会
島西 聡

第42回医療情報学連合大会
第23回日本医療情報学会学術大会
COI開示

演題名: IHE認定技術者制度説明

筆頭演者名: 島西 聡

私が発表する今回の演題について開示すべき

COIはありません。

もくじ

- 認定技術者試験制度から4年
- 認定技術者試験概要
- 認定技術者の更新
- 認定技術者の特典

認定技術者試験制度から4年

ドメイン	合格者数
放射線(RAD)	12
循環器(CARD)	6
臨床検査(LABO)	5
病理(Path)	5
患者ケアデバイス(PCD)	7
ITインフラストラクチャ(ITI)	8

- 複数ドメイン合格者含む
- 合格者数は2021年度まで3年間の合計人数

- 受験者数:43名/4年
 - もっと多くの方に受験して頂きたく思っております。
- 既に全ドメインに合格されている方:2名

RAD	CARD	LABO	Path	PCD
ITI	---	---	---	---

認定技術者制度とは

● 制度の目的

- IHEのさらなる普及を目指す。
- IHEのよき理解者を増やす。
- 人材の育成: 病院でのシステム運用がわかる。
 - ・ SIシステム構築の知識がある。
 - ・ 医療機関でIHEシステム導入の中心となれる。
- (ユーザの場合)コネクタソンの審査員となれる

認定技術者試験概要

● 試験科目

● IHE BASIC (2021年度、2022年度認定技術者は免除)

- 試験時間:60分

- IHE基本知識 (30問)
- DICOM基本知識 (5問)
- HL7基本知識 (5問)

● IHE分野(ドメイン)別試験(2分野まで選択可)

- 試験時間:60分/1分野(2分野受験時は120分)

- 放射線分野(RAD) (30問)
- 循環器分野(CARD) (30問)
- 臨床検査分野(LABO) (30問)
- 病理分野(Path) (30問)
- 情報技術インフラストラクチャ分野(ITI) (30問)
- 患者ケアデバイス分野(PCD) (30問)

認定技術者試験概要

- 試験出題形式

- 五者一択もしくは五者二択の選択形式

- 出題範囲

- IHE認定技術者到達目標を参照

- <http://www.ihe-j.org/tech/#QUALIFY>

- 重要度分類

- A:十分に理解すべき項目
- B:内容を知っている項目
- C:その他:補足事項

※試験問題は、重要度分類のA,Bを中心に出题する

認定技術者試験概要

● 認定内容

● IHE-BASICに合格し、かつドメイン別試験に合格した場合

- ドメイン別認定技術者として登録される。

– 例

» RAD、CARDに合格した場合

- RAD認定技術者
- CARD認定技術者
- IHE-BASICのみ合格した場合
 - IHE-BASIC認定技術者

認定技術者試験概要

- 2023年度の試験日程、養成セミナー日程は決定次第、日本IHE協会Homepage上で公開いたします。
- 認定技術者試験のURLです。
 - <https://www.ihe-j.org/QUALIFY/>

認定技術者の更新

● 有効期間

● 3年

- ・ 但し、次年度合格していないドメイン試験を受験し、合格した場合は**最新合格から3年**とします

－ 例

- » 2022年:IHE-BASIC、RAD、CARDに合格
 - ・ 有効期間:2026年3月31日
- » 2023年:Path、LABOに合格
 - ・ 有効期間:2027年3月31日(1年延長)
- » 2024年:ITI、PCDに合格
 - ・ 有効期間:2028年3月31日(1年延長)

**※IHE-BASIC＋ドメイン別試験に合格し、
次年度試験を受験する場合、
IHE-BASIC試験は免除します。**

- » 試験申し込み時に認定番号を申請してください

更新ポイント一覧

No.	ポイント項目	ポイント数
1	日本IHE協会主催勉強会出席(半日)	3
2	日本IHE協会主催勉強会出席(一日)	7
3	IHE認定技術者養成セミナー出席	7
4	日本IHE協会主催チュートリアル出席(90分)	2
5	ベンダーワークショップ出席	3
6	コネクタソン審査員(ユーザのみ)(2日以上審査)	20
7	コネクタソン審査員(ユーザのみ)(1日審査)	10
8	B会員(1年毎)	3
9	IHE Technical Frameworkなどの文書の和訳協力	1~10

- 更新に必要なポイント数は、**20ポイント/3年**です。
- 更新ポイントは適宜、追加およびポイント数を検討しております。

認定技術者の特典

No.	特典内容
1	コネクタソンVender Work Shop（VWS）の参加費免除
2	日本IHE協会主催勉強会の優先参加権
3	日本IHE協会主催勉強会の参加費割引
4	日本IHE協会出版書籍の購入費割引
5	日本IHE協会B会員 入会金割引（5,000円→3,000円）
6	日本IHE協会B会員 年会費（5,000円→3,000円）

- 今後、特典を増やすことを検討しております。
- 詳細は日本IHE協会Homepage上で公開いたします。

ご清聴ありがとうございました。



ご清聴ありがとうございました。

アンケートとポイント申請は、
以下のQRコードで。

<https://forms.gle/AHAAMvD37aXvHYm47>

